

競合品目・競合企業リスト

平成29年 9月 30日

販売名	ルミフェン/ミナルフェン S	製造販売元	佐藤製薬株式会社
-----	-------------------	-------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	イブA	エスエス製薬株式会社
競合品目2	ロキソニンS	第一三共ヘルスケア株式会社
競合品目3	バファリンA	ライオン株式会社

競合品目を選定した理由
同種の効能及び効果を有している要指導医薬品及び一般用医薬品の中で、2016年度の売り上げ実績の上位から3品目を選定した。

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月18日

販売名	マグネスコープ静注 38%シリンジ ¹	製造販売元	ゲルベ・ジャパン株式会社
-----	-----------------------------------	-------	--------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ ²	バイエル薬品株式会社
競合品目2	プロハンス静注 ³ 、 プロハンス静注シリンジ ⁴	ブラッコ・エーザイ株式会社
競合品目3	オムニスキャン静注32%、 オムニスキャン静注32%シリンジ ⁵	第一三共株式会社

競合品目を選定した理由
同種の効能及び効果を有している他社医薬品につきまして、売上高を推定可能な情報を有していないことから、競合品目につきまして造影部位が異なる「EOB・プリモビスト注」を除いた4製品の内、「マグネビスト静注」につきましては同一他社製品の「ガドビスト静注」に置き換わってきていると推定されますことから、残りの3製品を記載させていただきました。

-
- 1 マグネスコープ静注38%シリンジ：10mL, 11mL, 13mL, 15mL, 20mL
 - 2 ガドビスト静注1.0mol/Lシリンジ：5mL, 7.5mL, 10mL
 - 3 プロハンス静注：5mL, 10mL, 15mL, 20mL
 - 4 プロハンス静注シリンジ：13mL, 17mL
 - 5 オムニスキャン静注32%シリンジ：5mL, 10mL, 15mL, 20mL

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月18日

販売名	オムニスキャン静注32% オムニスキャン静注32% シリンジ 5 mL オムニスキャン静注32% シリンジ 10 mL オムニスキャン静注32% シリンジ 15 mL オムニスキャン静注32% シリンジ 20 mL	製造販売元	第一三共株式会社
-----	---	-------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	ガドビスト静注 1.0mol/L シリンジ 5 mL ガドビスト静注 1.0mol/L シリンジ 7.5 mL ガドビスト静注 1.0mol/L シリンジ 10 mL	バイエル薬品株式会社
競合品目2	プロハンス静注 5 mL プロハンス静注 10 mL プロハンス静注 15 mL プロハンス静注 20 mL プロハンス静注 シリンジ 13 mL プロハンス静注 シリンジ 17 mL	ブラッコ・エーザイ株式会社
競合品目3	マグネスコープ静注 38% シリンジ 10 mL マグネスコープ静注 38% シリンジ 11 mL マグネスコープ静注 38% シリンジ 13 mL マグネスコープ静注 38% シリンジ 15 mL マグネスコープ静注 38% シリンジ 20 mL	ゲルベ・ジャパン株式会社

競合品目を選定した理由
平成29年10月現在上市されているMRI造影剤のうち、オムニスキャン静注と同種の効能及び効果を有する国内品目の中で、年間売上高の上位3品目に相当するため。

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月16日

販売名	EOB・プリモビスト [®] 注シリンジ ガドピスト [®] 静注 1.0mol/L シリンジ マグネビスト [®] 静注・マグネビスト [®] 静注 シリンジ	製造販売元	バイエル薬品株式会社
-----	---	-------	------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	プロハンス [®] 静注・プロハンス [®] 静注シリンジ	ブラッコ・エーザイ株式会社
競合品目2	マグネスコープ [®] 静注 38%シリンジ	ゲルバ・ジャパン株式会社
競合品目3	オムニスキャン [®] 静注 32%・オムニスキャン [®] 静注 32% シリンジ	第一三共株式会社

競合品目を選定した理由
<p>EOB・プリモビスト[®]注シリンジ、ガドピスト[®]静注 1.0mol/L シリンジ、マグネビスト[®]静注・マグネビスト[®]静注シリンジは、ガドリニウムキレート化合物の注射剤で、この他にプロハンス[®]静注・プロハンス[®]静注シリンジ、マグネスコープ[®]静注 38%シリンジ、オムニスキャン[®]静注 32%・オムニスキャン[®]静注 32%シリンジ（およびマグネビストとオムニスキャンの後発品）もこれに分類される。</p> <p>同一企業製品の重複を除いた売上上位3位となるプロハンス[®]静注・プロハンス[®]静注シリンジ、マグネスコープ[®]静注38%シリンジ、オムニスキャン[®]静注32%・オムニスキャン[®]静注32%シリンジを競合品目として選定した。</p>

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月18日

販売名	プロハンス静注	製造販売元	ブラッコ・エーザイ株式会社
-----	---------	-------	---------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	ガドビスト静注	バイエル薬品株式会社
競合品目2	マグネスコープ静注	ゲルベ・ジャパン株式会社
競合品目3	オムニスキャン静注	第一三共株式会社

競合品目を選定した理由
弊社は他社製品の売上に関するデータを保有していないため、弊社以外のガドリニウム造影剤製造販売会社3社の製品から、各代表1品目を選択しました。

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月6日

販売名	リレンザ（ザナミビル水和物）	製造販売元	グラクソ・スミスクライン株式会社
-----	----------------	-------	------------------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	イナビル吸入粉末剤20mg（ラニナミビルオクタン酸エステル水和物）	第一三共株式会社
競合品目2	タミフルカプセル75 / タミフルドライシロップ3%（オセルタミビルリン酸塩）	中外製薬株式会社
競合品目3	ラピアクタ点滴静注液バッグ300mg / ラピアクタ点滴静注液バイアル150mg（ペラミビル水和物）	塩野義製薬株式会社

競合品目を選定した理由
抗インフルエンザ薬でノイラミニダーゼ阻害薬に分類される薬剤を選定した。

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月6日

販売名	ラピアクタ点滴静注液	製造販売元	塩野義製薬株式会社
-----	------------	-------	-----------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	イナビル吸入粉末剤	第一三共株式会社
競合品目2	タミフルカプセル・ドライシロップ	中外製薬株式会社
競合品目3	リレンザ	グラクソ・スミスクライン株式会社

競合品目を選定した理由
現在国内で販売されているノイラミニダーゼ阻害薬を選定した。

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月6日

販売名	イナビル吸入粉末剤20mg	製造販売元	第一三共株式会社
-----	---------------	-------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	タミフルカプセル75 タミフルドライシロップ3%	中外製薬株式会社
競合品目2	リレンザ	グラクソ・スミスクライン株式会社
競合品目3	ラピアクタ点滴静注液バッグ300mg ラピアクタ点滴静注液バイアル150mg	塩野義製薬株式会社

競合品目を選定した理由
2017年10月現在上市されている、ノイラミニダーゼ阻害活性に基づくインフルエンザ治療薬として選定した。

競合品目・競合企業リスト

平成29年10月6日

販売名	タミフルカプセル75 タミフルドライシロップ 3%/オセルタミビルリン 酸塩製剤	製造販売元	中外製薬株式会社
-----	---	-------	----------

薬事分科会審議参加規程における、上記対象品目に係る競合品目、競合企業及びその選定理由は以下のとおりです。

	販売名 / 開発名	競合企業名
競合品目1	イナビル吸入粉末剤20mg/ラニナミビルオク タン酸エステル水和物	第一三共株式会社
競合品目2	ラピアクタ点滴静注液300mg、バイアル 150mg/ペラミビル水和物点滴液	塩野義製薬株式会社
競合品目3	リレンザ/ザナミビル水和物ドライパウダ ーインヘラー	グラクソスミスクライン株 式会社

競合品目を選定した理由
現在、本邦においてインフルエンザウイルス感染症の治療・予防に使用されているのはノイラミニダーゼ阻害薬であり、国内で販売されている4製剤を記載した。